

かわら版 36号

栃木県手をつなぐ育成会 発行 R6.9.30

朝夕の肌寒さに秋の気配を感じるこの頃、会員の皆様にはいかがお過ごしでしょうか。とは言え、まだ日中は30度を超える暑さも残っています。ご自愛ください。

8月以降の育成会活動について

◇栃木県消防学校への出前授業

8月30日(金)に知的障害者の理解啓発の一環として、県消防学校において60分の出前授業を行いました。実施から3年目を迎えた今回は、小島会長



による講話「知的障害者を知って下さい」と那須塩原市育成会の啓発隊「カラフルBOX」による参加型疑似体験を実施しました。初任の消防職員の方々には熱心に取り組んで下さり、感想や意見もお聞きすることができました。

今後、栃木県警察学校での出前授業を予定しています。

◇栃木県社会福祉に関する要望説明会

9月6日(金)栃木県職員会館ニューみくらにおいて、各団体からの要望に対する県からの説明が以下のとおりありました。(要望項目の内、重点項目のみ回答)

(県育成会からの重点要望)

・市町の地域生活支援拠点の整備の推進とPDCAサイクルによる拠点機能の検証と改善が休みなく続くように繰り返し市町に強く働きかけて下さい。

(県からの回答)

・地域生活支援拠点の機能強化ということで、塩谷地区(1市2町)以外の県内市町への整備が進んでいる。なお、塩谷地区1町については近々整備を進めるという話がある。地域生活支援拠点については、今年4月から法律が改正され、設置については各市町の努力義務となっており県からも要請していきたい。

充実強化については、各市町における運用状況も課題抽出に努めるとともに、会議等で情報提供や研修による人材育成に取り組んでいる。今年度12月頃を目途に、地域生活支援拠点の事例集の更新を予定している。好事例を他の市町に紹介するなどの取り組みを進めていきたい。

◇県障害者相談会・研修会の開催

・茂木町手をつなぐ親の会では、9月19日(木)茂木町民センターにおいて佛教大学の田中智子先生による「親の想い・子の想い



～親の人生も輝かせるために～」をテーマに講演会が開催されました。当日は、町内外から40名ほどの参加者があり、質疑応答も含めて有意義な研修会となりました。

・今後、宇都宮市(11/8)、那須塩原市(11/22)、佐野市(1/15)において開催を予定しています。随時、メールやホームページでご案内します。

これからの主な行事予定

◇イベント

・第27回栃木県障害者文化祭

カラフルとちぎ 2024 ころのつどい

11/2(土)午前10時～とちぎ福祉プラザ他

開催内容:芸能発表、作品展示、製作品販売等

※県育成会でもお茶等の販売をする予定ですので、多くご参加をお待ちしています。

◇研修会

・権利擁護委員会研修会

「差別解消法改正について」

1/17(金)10:00～12:00

とちぎ福祉プラザ 第1研修室

講師:筑波大学 大村美保先生

・出番ですよ!お父さん事業

「意見交換(案)」

2/8(土) ホテルニューイタヤ

◇本人部会ひまわりの会

・アフリカンダンス+a

2月の土曜日を予定 10:00～12:00

わかさアリーナを予定

